

市報とす

No.709 ● 1992.5.1

# TOSU



## かわいい配達員さんに思わずニッコリ

4月20日、59回目を迎えた通信記念日。鳥栖郵便局では、鳥栖カトリック幼稚園の園児3人を一日郵便外務員に任命。本通町商店街に郵便を配達しました。かわいい配達員さんの「ゆうびんです」の声に、お店の人も思わずニッコリ。「ご苦労さん」と声をかけていました。

# 「とすの新名所」シャワーブリッジ東橋が開通

全国でも珍しいシャワーブリッジ、東橋（牛原町）の開通式が3月31日、山下市長はじめ関係者約40人が出席して行われ、テープカットの後、集まった地元のみなさんが渡り初めをして完成を祝いました。

旧東橋は昭和25年完成、市民に親しまれてきましたが、老朽化が激しく、昨年10月から架け替え工事を進めていました。

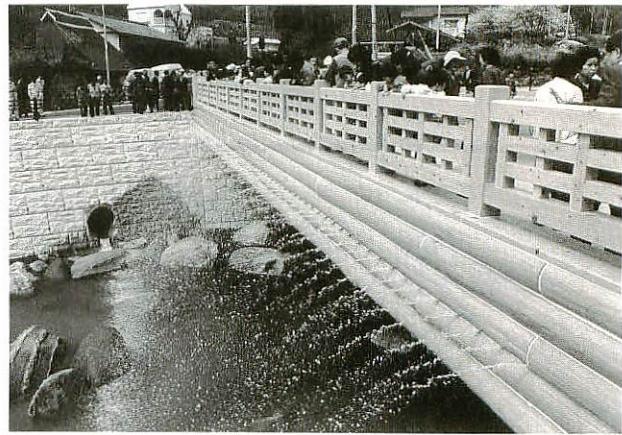
新東橋は、長さ23.4m、幅9.75m（うち歩道2.5m）でコンクリート製、総事業費8,780万円。橋げたに30cm間隔で取り付けた60本のパイプから水をシャワー状に放出、橋

下に水のカーテンをつくります。

また、周辺の豊かな自然と調和するようとに、4本の親柱にセラミック製の小鳥を置き、歩道にはひのき板を敷くなど

橋全体に木材をふんだんに使い、木橋風に仕立てています。

橋の横には川辺に降りる階段を



橋げたから勢いよく放水するシャワーブリッジ

設け、水遊びができるなど上流の四阿屋とともに夏には涼を楽しめそうです。

## 農林水産大臣賞に中島さん

平成3年度佐賀県農業経営コンクール・自立経営者部門で、下野町の中島毅さん（60歳）が最高賞の農林水産大臣賞を受賞されました。コンクールには4部門に32の個人、団体が参加、3月24日に佐賀市で表彰式が行われました。

中島さんは奥さんと2人で機械化による大規模な土地利用型農業を実践、スポーツ・文化活動を通して地域の融和にも大きな役割を



果たされていることが評価されました。

「文化、スポーツ、レクリエーションを通して地域のみなさんとおつき合いをしていますし、農繁期のピーク時には兼業農家の奥さ

んたちにお手伝いをお願いしています。今回の受賞も地元のみなさんのご協力のおかげです」

作付面積は米、麦、大豆を合わせ29ha。機械や作業工程の改善を随所に行い、大幅な省力化とコスト低減を実現、労働時間も県平均の4分の1に短縮しながら、高い収量水準を維持しています。

「1俵ぐらい収穫が少なくとも、機械の高度利用と省力化で大面積をこなさないと経営が成り立ちません。かといって、所得中心ではなく、ゆとりをもって農業に取り組んでいます」

九千部に連なる石谷山を“塔の尾”と呼んでいるが、江戸時代、この地方の儒者、詩人たちによる「基肄養父八景」の中に○河内の夜雨○太田の秋月○牛原の晴嵐○御坊所の晩鐘○飯田の落雁○赤川の橋○水屋の帰帆と共に「塔の尾の暮雪」として入っている。ただし御坊所は蔵上の西法寺、水屋の帰帆は対馬藩の積み出し港の存在を示し、興味深い。また、江戸時代を生きた郷土の武人賢人磯野寿延重利はあるが、私財をなげうつて溜め池や堰堤、灌漑水路の建設、耕地整理などに取り組み、住民に敬愛された。

あずま橋のすぐ上流に、寿延が今から三〇三年前、堰堤を築いて造った“牛原別石の水路”は、今なお溢れるような水を流し続けている。牛原香椎宮の池も寿延が寄進し、その名を放生池といふ。寿延は先に述べた大隈言道や広瀬淡窓とこの地で交流の深かった、儒学者村山漢吉の先祖でもあり、さらにその祖父は、萬歳寺南ヶ丘に眠る毛利改め村山蔵人介安重公にさかのぼる。私は自然と歴史が織りなすこの錦の里鳥栖を、懸念に守り発展させたい。

また、江戸時代を生きた郷土の武人賢人磯野寿延重利はあるが、私財をなげうつて溜め池や堰堤、灌漑水路の建設、耕地整理などに取り組み、住民に敬愛された。

あずま橋のすぐ上流に、寿延が今から三〇三年前、堰堤を築いて造った“牛原別石の水路”は、今なお溢れるような水を流し続けている。牛原香椎宮の池も寿延が寄進し、その名を放生池といふ。寿延は先に述べた大隈言道や広瀬淡窓とこの地で交流の深かった、儒学者村山漢吉の先祖でもあり、さらにその祖父は、萬歳寺南ヶ丘に眠る毛利改め村山蔵人介安重公にさかのぼる。私は自然と歴史が織りなすこの錦の里鳥栖を、懸念に守り発展させたい。

## 鳥栖っ子が鹿島っ子と友だちづくり



鹿島の子どもと記念品を交換

田代地区の小学4~6年生26人が、3月21日、22日の両日、鹿島市を訪問。ホームステイとスポーツなどを通して鹿島の子どもたちと交流を深めました。

これは県の「すこやかさがっ子づくり運動」のうちの友だちづくり活動事業で平成3年度から始まったもの。異なった生活環境に住む子どもたちが、意見交換やスポーツなどを通してその地域の生活や文化を知り、自立心や社会性を

養おうという地域間交流事業です。

1日目は自己紹介、ホームステイ先の子どもとの記念品交換などを行った後、ガタリンピック会場、旭ヶ岡公園の武家屋敷・鹿島城赤門など史跡、名所を見学。13家族に2人ずつホームステイして家族とも交流しました。

翌日は男子は野球、女子はソフトボールでスポーツ交流、友好と親善の輪を広げました。

この事業は、中学校区ごとに行われ、本年度は鳥栖地区の子どもたちが参加する予定です。

## 真心の園に こいのぼり

平田町の特別養護老人ホーム「真心の園」に3月25日、こいのぼりが飾られ、入園者やデイ・サービスセンターのお年寄りの目を楽しませています。

入園者130人のうち男性は30人。ひなまつりには女性のためにひな人形を飾りましたが、端午の節句には男性のためにこいのぼりをあげようと、職員が自分の家庭のものや知人に相談して53匹を集めました。佐電工機の厚意で園東側の駐車場に立てられた高さ18㍍の電柱2本の間約30㍍にわたって、こいのぼりをつり下げる、5月いっぱい飾ることにしています。

春風に元気に泳ぐこいの姿に、お年寄りは目を細めています。



春風に泳ぐこいのぼり

## サガテレビ 鳥栖支局を開設



開設披露で挨拶する池田社長

STSサガテレビ鳥栖支局が4月1日、元町(市役所から東に約150㍍)に開設され、同8日に鳥栖基山農協会館で開設披露が行われました。

同テレビ局の支局開設は、県内で鳥栖が初めて。既存の新聞社5社の支社・支局を含め、鳥栖を中心とする県東部地区のピアールが強化されるものと期待されます。式典では池田進社長があいさつ、鳥栖のニュースでつづったビデオ「LOVEまいとす」を上映のあと、北村和秀・鳥栖支局長(41歳)が「鳥栖・三養基地区のみなさんと語り、愛される28チャンネルにしていきたい」と抱負を語りました。

### 市長随想①

平成四年三月三十一日は、  
シヤワーブリッジ東橋の開通  
式。若い職員の提案が実を結  
び、「橋と森のある道づくり  
事業」がスタートした。まる  
で水のカーテンのようだと評  
されるように、木の香も新し  
い下流側の橋げたに設けられ  
た六十個のパイプ穴から、シ  
ヤワー状に安良川の水が放出  
する仕かけである。

すぐ上流にある四阿屋キヤ  
ンブ場や勝尾城趾、さらには  
昨年着工した広域基幹林道・  
九千部山横断線等への案内橋  
と/orして、今後大いに親しん  
いたがるものと思う。

安良川は、九千部山や石谷  
山に源を発する清流であるが、  
幕末の大歌人大隈韻道は、九  
千部山を仰ぎ次のような名歌  
を残している。

「九千峰の山の夕だちはれに  
かりいかに流るる谷谷の水  
さて私たちは、郷上の名峰」

「錦の里」

山下英雄

# 銀メダル 技能グランプリで



「2位になるなんて」と馬場さん

全国の1級技能士385人が25の職種で技術を競った第11回1級技能士全国技能競技大会(技能グランプリ、3月6日~9日、千葉市)の広告美術部門で、布津原町の馬場進さん(32歳)が2位に入賞。馬場さんは初出場で銀メダル、しかも県内からの同部門入賞は初めてという快挙です。

学生時代から家業のハクヒ美術社を手伝いながら、独学で2年前に資格を取得、「参加者はみんなレベルが高く、絵心のある人ばかり。まさか2位になるなんて思ってもみませんでした」。

入賞した作品は縦1.35㍍、横1.8㍍の板に、地球、人工衛星、未来都市などを描き、「21世紀の文化をひらく技能のたかまり」のロゴを配したもの。会場に持ち込めるのは寸法も色づけもしていない下絵だけ。40日前にテーマを与えられ、2日10時間をかけて描きました。

市内小・中学校から  
本年度2人の先生が海外の日本人学校に赴任されました。

赴任したのは、鳥栖小学校の時津幸子教諭(22歳、幡崎町)と鳥栖中学校の直塚裕典教諭(33歳、神埼町)で、時津教諭がオーストリア・ウィーンに、直塚教諭がドイツ・フランクフルトに、いずれも平成7年3月までの3年間赴任。

一般社会で  
生活しながら、  
海外に居住する  
日本人の子供たちの教育  
にあたります。

海外は初めてといふ時津教諭は小学2年生を担任し、6年生の家庭

科も受け持ります。「海外からみた日本を体感し、生きた世界の知識を子供に伝えたい。それにウィーンでは音楽に触れ、その国の人々が音楽とどう関わっているかを見てきたいと思います」。

直塚教諭は中学2年生を担任し、数学、保健体育、技術を受け持ります。「ドイツの人と交流しながら、日本の文化を広め、相互理解を深めていきたい」。

2人とも将来性と意欲のある先生です。元気で頑張って、帰国後はその成果を日本で役立ててほしいものです。



3年間海外赴任する時津教諭(左)と直塚教諭(右)

## 市立図書館開館記念 「企画展/鳥栖の中世」

### 筑紫氏資料100点展示、講演会も

市立図書館の開館記念企画展「鳥栖の中世——鳥栖の戦国・筑紫氏と山城」を、5月17日(日)から同24日(日)まで同図書館で開きます。内容は福岡市博物館所蔵の筑紫文書を中心とする中世関係資料の展示と講演会で、時間は午前10時から午後6時まで。ただし、18日(月)は休館日のため休み。

筑紫氏は南北朝から戦国時代に

かけ、鳥栖の城山に築いた勝尾城を本拠に、肥前、筑前、筑後にまたがる数群を支配した戦国大名。最近、壮大な規模の総構や城下町の遺跡が良好な保存状態で確認され、注目を集めました。

展示には、筑紫広門が息子にあてた遺言状「筑紫夢庵広門書状」や、朝廷から従五位・主水守に叙せられた「口宣案」、筑紫家の領地

を書き示した「本領坪付注文」などの古文書をはじめ、江戸時代に描かれた勝尾城の絵図、広門の木像、繩張図などの資料約100点を網羅。鳥栖ビデオ・レコーダーズ・クラブ編集の史跡紹介ビデオ「鳥栖の山城」も上映します。

講演会は17日(日)午後1時から2階視聴覚室で開き、元法政大学講師・福川一徳氏による「筑紫氏と筑紫文書」、県文化財課・宮武正登氏による「日本の中世城郭からみた鳥栖の山城と城下町」が講演されます。詳しくは教育委員会社会教育課(☎3522)へ。

## 農業

## 新時代

&lt;13&gt;

柚比町で酪農に取り組む藤岡健次さん（29歳）は高校卒業後、北海道の牧場で実習をしながら酪農学園大学に通い、酪農経営を学びました。

「北海道と比べると、経営規模も飼育頭数も極端に小さいですが、これからは量より質の時代。頭数は少なくとも、経営次第では高収

酪農経営も量から質へ  
夢を持つて着実に



「心機一転」と松岡さん

入を得ることも夢ではありません。そのためには機械化を進めなければなりませんし、勉強が必要です」

昨年の台風で牛舎の一部が壊れ、

飼育頭数を22頭から17頭に減らさざるを得ない状況に…。しかし、新しい牛舎建築のめどもたち、「心機一転、ゼロからのスタートのつもりで」と、毎日頑張っています。

酪農家の休日についても、市内の同業者で相互援助の体制をつくり、いつでも休みがとれるようになりました。

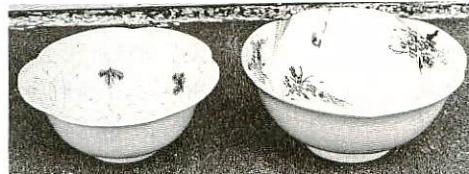
「今は農業の転換期。でも、農業に見切りはつけたくありません。夢を持っていつまでも楽しく、そして着実に仕事をしていきたい」と話されます。

## 消えゆく民具 一生活用具編一

(27) 鉢、丼  
(はち、どんぶり)

鉢は皿より深い容器のことです。食物や水を入れるものをおいいます。主に陶磁器製ですが、石製や木製、金属製のものもあります。語源は古代インドの梵語「鉢多羅」からきており、インドでは食器を意味し、本来、僧侶が托鉢で施しを受けるのに用いた鉄鉢のことです。

鉢のような口の開いたやや深め

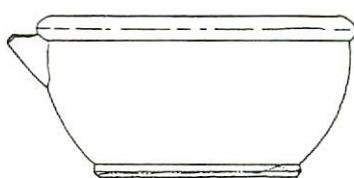


鉢(左)と丼(右)

の容器は、既に縄文時代、弥生時代からあり、奈良時代の正倉院宝物にもみられます。平安時代の儀式のしきたりなどを書いた「延喜式」には、神前の供物用容器として陶鉢、土師鉢などの名称がみえます。しかし、一般に陶磁器製の鉢が使われるようになったのは江戸時代以降のことです、明治のころまでは木製のものも使われていました。

丼は鉢よりも厚みがあり、大きくて深いものを指します。

丼鉢ともいい、一食分のご飯や麺類を盛ります。形態は円形のものが多く、ほかに四角へ八角や花形のものもあります。



鉢の縁に注ぎ口をつけた片口

片口は鉢の縁に注ぎ口のついたものをいい、醤油や酢を入れていました。うどんやそばの粉をねるときに用いたものを捏ね鉢といいます。このほか、すり鉢、火鉢、植木鉢など、形状や用途によって数多くの種類があります。

儀徳町の文化財収蔵庫には、民具類や埋蔵文化財など2,000点を保管・展示しています。ご覧になりたい方は教育委員会社会教育課文化財係（☎⑥3695）へ。

5月1日 毎週土曜日は休みます  
から

五月一日から国の行政機関は、毎週土曜日が休みになります。ご理解とご協力をお願いします。鳥栖税務署では時間外文書收受ボストを設置。休みの日の申告書などの提出にご利用ください。また、申告書などの提出は郵送でも結構です。なお、提出期限や納税期限が土曜日に当たる場合は翌週の月曜日が期限になります。詳しくは同署（☎⑧2185）へ。

「緑の羽根」募金にご協力を  
賜さが緑の基金と鳥栖市花とみどりの推進協議会では「緑の羽根」募金運動を5月10日まで行っています。募金は、美しい緑の郷土づくり事業をはじめ緑の少年団育成、県植樹祭開催などの緑化事業にあてられます。緑豊かな郷土づくりのため「緑の羽根」募金にご理解とご協力をお願いします。詳しくは同協議会事務局（市都市計画課内☎⑥3603）へ。

## 職業訓練受講生を募集

庸用促進事業団佐賀技能開発センターでは、離職された方、転職を考えている方が再就職に必要な専門的な知識、技能を身につける職業訓練の七月入所受講生を募集。科目は設備保全、O.A.事務で期間は一年。受講無料（教科書代など実費）。詳しくは同センター（佐賀市☎⑩9524）へ。

## 真谷収入役が再任

任期満了に伴う  
収入役の選任につ  
いて真谷信一氏が  
3月定例市議会で  
同意され、4月1  
日付で再任されま  
した。任期は4年。



真谷収入役

## 新委員・館長決まる 〔敬称略〕

●固定資産評価審査委員会委員  
〔4月1日付〕

## 57人が交通安全指導員に

交通安全指導員は児童の登校時の街頭指導や交通教室など、市民への交通安全思想の普及、徹底と交通事故防止のため活動されます。

【鳥栖】大久保正利（65歳、秋葉町）▷古澤昭七（60歳、元町）  
▷野下正則（56歳、高田町）▷久保進（57歳、轟木町）▷向井秀義  
(57歳、同) ▷古川徳次（62歳、安楽寺町）▷權藤清春（54歳、真木町）  
【鳥栖北】宮原哲己（63歳、鎗田町）▷林田昌太郎（50歳、同）  
▷平川昭男（65歳、同）▷高柳孝寛（67歳、本鳥栖町）▷福山勇（67歳、同）  
▷桑田公（59歳、宿町）▷岩間徹（55歳、本町）▷河村澄

篠原辰馬（64歳、高田町）  
●田代公民館長〔4月1日付〕  
峰英之（61歳、萱方町、旧任）  
宮原信（  
●人権擁護委員〔3月15日付〕  
新任＝楠田正義（66歳、村田町）  
町会⑧5133）▷松雪正義（65歳、本町会⑧2024） 旧任＝廣尾寛、宮本二三男



人権擁護委員の楠田氏(左)と松雪氏(右)

母と子の相談は  
母子保健推進員へ

母子保健推進員は市や保健所が行う母子保健施策の普及、徹底や、経験、理解のあるよき相談相手として母と子の健康のため活動されます。お気軽にご相談ください。

【鳥栖・鳥栖北】毛利正代（65歳、元町）▷松隈ナツエ（64歳、今泉町）▷杉野時子（49歳、安楽寺町）▷篠原清祐（70歳、本町）▷松雪一江（60歳、本町）▷倉地節子（64歳、布津原町）▷牛嶋悦子（63歳、宿町）【田代】古賀ヨ

男（56歳、布津原町）▷仲理市（52歳、曾根崎町）【田代地区】白水弘明（57歳、田代本町）▷吉田〆吉（69歳、同）▷原正雄（64歳、同）▷杉岡健児（62歳、古賀町）▷友清忠雄（65歳、田代外町）▷成富信義（60歳、加藤田町）▷木脇則一（69歳、同）▷藤田忍（60歳、袖比町）▷熊谷紫水（51歳、田代大官町）▷光橋忠夫（46歳、同）▷日吉一男（64歳、田代新町）▷佐藤弘征（53歳、同）▷成富克巳（62歳、神辺町）▷今村定實（63歳、萱方町）▷高田正俊（67歳、柳団地）  
【基里】松雪堅志（66歳、酒井東町）▷西山政明（65歳、同）▷杉岡浩（60歳、原町）▷宮原喜久雄（45歳、姫方町）▷松隈清司（61

歳、酒井西町) ▷ 佐々木和典 (64歳、松原町) ▷ 佐々木正芳 (61歳、幡崎町) ▷ 高尾康義 (46歳、飯田町) 【麓】 佐々木團策 (75歳、山都町) ▷ 馬場一馬 (62歳、藏上町) ▷ 上野昇 (44歳、同) ▷ 村岡磯男 (62歳、山浦町) ▷ 糸山義人 (62歳、同) ▷ 羽根豊明 (42歳、牛原町) ▷ 黒田優 (66歳、原古賀町) ▷ 今村章 (61歳、立石町) 【旭】 光安一磨 (51歳、幸津町) ▷ 陶山賢治 (44歳、同) ▷ 陣内壽 (62歳、村田町) ▷ 宮地英純 (57歳、同) ▷ 野田健敏 (54歳、儀徳町) ▷ 高祖宣子 (42歳、同) ▷ 久保勝利 (47歳、江島町) ▷ 大石一博 (43歳、下野町) ▷ 立石文雄 (41歳、村田町五反三歩) 【敬称略】

▽日山五年（藤木町、亡母ミス）▽原竹次（藤木町、亡母キク）▽長野ヨヅカ（曾根崎町、亡夫醇）▽古賀太康（同、亡父義次）▽高尾治代（田代新町、亡夫正三）▽酒井三枝（袖比町、亡夫勇）▽上野三千介（田代外町、亡妻歌子）▽中村武次（牛原町、亡妻久子）▽高尾保利（飯田町、亡父幾三）▽古賀トキエ（東町、亡夫正夫）▽池尻靖（下野町、亡妻明水）▽原政次郎（轟木町、亡母ソヨ）

▽中島美光（萱方町、亡母須藤美智子）▽天本博子（同、亡夫武人）▽中藤良隆（神辺町、亡母井上テリエ）▽佐（同、亡父浅二）▽富森フサ（儀徳町、亡夫四郎）▽山口スミ子（同、亡夫光次）▽森永ヒサヨシ（田代本町、亡夫一次）▽岡誠（本町、亡母シヅ子）▽天本賢次（山浦町、亡父小儀）▽古賀吉昭（古賀町、亡次男敏之）▽宮原昭幸（田代昌町、亡父不二男）▽白水厚吉（同、亡母三代）▽篠原祐亭（今泉町、亡父倉太郎）

アイリングキヤビネット（二十三万円）：平成三年度卒業生一同（代表姉川知子）基里中学校へ▽体育館用飾り額（十七万円）：平成三年度卒業生一同（代表前間正子）鳥栖西中学校へ▽会議用テーブル十三台（十九万八千九百円）：平成三年度卒業生一同（代表吉戒正子）▽書架一台書庫一台（五万三千四百円）：同中 P T A（会長西村裕孝）  
**香典返し** 社会福祉協議会へ  
▽古澤治男（大正町、亡父一郎次）▽徳永秀武（鎗田町、亡母トミ）▽伊藤幸雄（守田町、二母多々良ノメ）

シエ（69歳、田代新町）▷半田力子（58歳、田代本町）▷梁井昌子（59歳、加藤田町）▷山下美枝子（68歳、萱方町）【基里】大石キクノ（69歳、水屋町）▷時富美子（63歳、飯田町）▷久保山キリエ（64歳、原町）▷國井鈴子（65歳、松原町）【麓】野口幸子（63歳、歳上町）▷西村すみ子（70歳、原古賀町）▷楠田潮美（40歳、平田町）【旭】久保美代子（64歳、江島町）▷広尾京子（45歳、村田町）▷木下雅子（55歳、西新町）▷齊藤マサエ（70歳、下野町）▷古澤玲子（48歳、西田町）【敬称略】

## 夏にそなえて 水道の洗管作業

市水道課では、夏に向けて水の使用量が増える前に「水アカ」などが流出しないよう5月8日から同29日まで水道管の洗管作業を行います。

5月 8日(金)	幸津 轟木
12日(火)	秋葉 本町

作業は午後10時から翌朝5時までの夜間、慎重に行いますが、やむを得ず、断水や濁水などが出ることも考えられますので

5月 8日金	幸津町、儀徳町、西田町、前田町、村田町、 轟木町、元町、秋葉町の一部、東町の一部
12日火	秋葉町の一部、東町の一部、本通町、京町、 本町、古野町の一部
15日金	古野町の一部、大正町、土井町、鎌田町、本 鳥栖町、神辺合町
19日火	田代外町、田代外町住宅、田代大官町、田代 新町、桜町、原町の一部
22日金	原古賀町、山浦町、藏上町、布津原町、宿町、 古賀町、古賀团地、萱方町、浅井町
29日金	真木町、今泉町、藤木町、曾根崎町、商工団 地

5月24日(日)は第4回「花の日」

# 花とみどりがいっぱい

楽しいゲームやクイズ、花苗の無料配布も

市では、5月4日を「花の日」と定め、花とみどりのある豊かなまちづくりを進めてきましたが、今年から「花の日」を5月の第4日曜日（今年は24日）に変更して午前9時から午後2時まで市民公園で花に関する催しを行います。

会場には市内小中学生から募集した花模様図案コンクールの入賞作品の中の1点をもとに、赤、白、青、ピンクのペチュニア2,400本で作った花模様を展示。

午前9時半からの式典では、花の写真コンテスト、花模様図案コンクール、花とみどりの推進協議会主催の春の花壇コンクール入賞

花・さつき展  
出品作品を募集

鳥栖市花とみどりの推進協議会では、5月24日(日)市民公園で行われる「花の日」行事の一環として、花・さつき展を同会場で開きます。

者の表彰などを行います。

午前10時からは、花のスケッチ大会、押し花教室、みどりの相談、花の名前当てクイズ、輪投げゲームのほか、市民の出店による花・さつき展や花苗の無料配布も行われます。ご家族そろっておいでください。

詳しくは都市計画課 (☎⑧53603)

自慢の花・さつきを出品してみませんか。

作品の申し込みは5月15日まで  
に同協議会事務局（都市計画課内  
☎(85)3603）へ

なお、作品の搬入などについて  
は後日、連絡します。

三年度卒業生一同（代表石丸久美子）  
基里小学校へ▽テント一張り（九万五千円）：平成三年度卒業生一同（代表弘川満子）▽図書室用机六台、いす四十脚、体育館長机十台、ビデオデッキ二台（百二十四万円）：同小PTA（会長中村勝則）▽ジャンプメーターベース（五万四千円）：基里ジュニアアーボールクラブ（代表古川公利）鳥栖北小学校へ▽図書券（六万円）：平成三年度卒業生一同（代表森寛）鳥栖中学校へ▽耐火フ

ウス 回転黒板 調理用スピートガ  
ツター (二十一万三千四百円) : 平  
成三年度終園児一同 (代表藤田欣二)  
**下野園**へ▽ビデオデッキ (九万五千  
円) : 平成三年度終園児一同 (代表  
西田彰夫) いづみ園へ▽固定遊具ろ  
く木一基 (十六万円) : 平成三年度  
終園児一同 (代表松隈邦博) **若葉小  
学校**へ▽天幕一張り (八万六千五百  
二十円) : 平成三年度卒業生一同 (代  
表轟木千代子) **鳥栖小学校**へ▽朝礼  
台 (十三万円) : 平成三年度卒業生  
一同 (代表成富秀子) **麓小学校**へ▽

一般寄付　社会福祉協議会へ  
▽紙おむつ十七袋・安野藤（加藤田  
町）鳥栖南老人福祉センターへ▽赤  
外線治療器一台・金子文雄（元町）  
白鳩園へ▽カラーテレビ、テレビ台、  
遊具ネット（二十七万一千六百二十  
円）平成三年度終園児一同（代  
表岩橋幸男）小鳩園へ▽スチールハ

寄付

3月  
敬31  
称日略現

## 麻しん・MMRワクチン予防接種

問い合わせは、すこやかセンター（保健センター☎3650）へ

麻しん予防接種を実施します。また、希望者にはMMRワクチンを接種します。MMRは、1回の接種で麻しん（はしか）、おたふくかぜ、風しんの3つの病気を予防できるワクチンです。

◎対象＝1歳6ヶ月以上3歳未満の幼児

◎実施期間＝6月1日(月)～同30日(火)

◎申し込み＝5月23日(土)までに直接、下記の医療機関へお申し込みください

◎注意＝①MMRは、はしか、おたふくかぜ、風しんにかかったことのある者も受けられますが、すでに麻しん（はしか）の予防接種が済んでいる者は受けられません ②人によっては、接種後1週間ぐらいで発熱、発しんといった麻しん症状が出ることがあります ③鶏肉・卵アレルギーの人は、医師にご相談ください

医療機関	住所	電話	実施曜日／時間
原 診 療 所	本 町	832648	
古 賀 医 院	原古賀町	833457	
吉 松 医 院	田代昌町	833210	
古賀内科医院	宿 町	833204	月～土曜日／9：00～12：00
玄々堂内科	曾根崎町	832151	
今 村 病 院	轟 木 町	825550	
古 賀 病 院	儀 德 町	832294	
野 田 内 科 医 院	西 田 町	831160	
前 山 医 院	宿 町	850005	月～土曜日／9：00～12：30
宮 崎 医 院	東 町	832083	月～金曜日／9：00～17：00
白 水 医 院	本 通 町	832426	土曜日／9：00～12：00
高 尾 医 院	京 町	832328	
ひよし小児科	宿 町	822677	月曜日／14：30～17：00 火・土曜日／9：00～12：00 水・木・金曜日／9：00～12：00 14：30～16：00
小児科村上医院	古 野 町	832450	月～金曜日／9：00～12：30 13：30～17：00
山 口 医 院	姫 方 町	833401	月～金曜日／10：00～14：00 土曜日／10：00～12：00
有 吉 医 院	宿 町	833526	月～金曜日／9：00～19：00 土曜日／9：00～17：00
石 田 医 院	古 賀 町	822722	火・金曜日／14：00～18：00 木曜日／15：00～18：00
上 野 内 科	田代外町	822315	月・水・木曜日／14：00～16：00
古 賀 病 院	本 通 町	833771	月～金曜日／9：00～17：00 土曜日／9：00～12：30
三 輪 堂 医 院	元 町	832281	月～金曜日／13：30～17：00
権 藤 医 院	田代上町	822978	月～金曜日／10：00～12：00 14：00～17：00
斎 藤 内 科 医 院	東 町	822016	木・土曜日／9：00～12：00 月・火・水・金曜日／9：00～13：30 15：30～17：00
田尻外科胃腸科	幸 津 町	836800	月～土曜日／8：00～17：00
野 下 医 院	曾根崎町	832082	月～土曜日／9：00～13：00
大 石 外 科 医 院	田代本町	833676	月～金曜日／10：00～12：00 15：00～17：00 土曜日／10：00～12：00
武 田 内 科 医 院	村 田 町	841011	月～金曜日／9：00～18：00 土曜日／9：00～13：00

訂正

前号8ページ、蔵上土地区画整理組合が設立の記事中、本文10行目の「約42.5ヘクタールに」は  
「約45.2ヘクタールに」の誤りでした。おわびして訂正します。

## 中小企業小口資金の貸付利率を改定

度重なる金融情勢の変化に応じて、本年4月1日から中小企業小口資金の貸付利率を年利6.5%から年利5.8%に改定しました。

貸付限度額や貸付期間などについては、これまで通りです。

詳しくは商工課（☎83605）へ。

## 雑草の刈り取りは今のうちに

今年も雑草が伸び出す季節になりました。

空き地などの所有者や管理者の方は、必ず草を刈って適正な管理



すみか

## 郷土誌「栖」20号発刊



鳥栖郷土研究会の郷土誌「栖」20号が出ました。市内と基山、中原の書店のほか、市教育委員会、市立図書館、地区公民館でも取り扱っています。定価800円。

主な内容は▽珍らっせー、大正昭和の鳥栖（写真15枚）▽遺跡発掘と勝尾城遺構▽渡り鳥の謎（山本慎二郎）▽日本民族論（中川清基）▽ぶらり瓢箪に魅せられて（原忠雄）▽とすの方言①（篠原眞）▽古代青銅器は何故そこに埋められたか（江永次男）。



## 基里運動広場に夜間照明が完成

5月1日から使用を開始

1月中旬から夜間照明工事のため使用できなかった基里運動広場（旧基里中学校運動場）に夜間照明設備が完成。5月1日から使用を開始します。

田代小学校運動場の夜間照明は、5基48灯でソフトボール専用でした。基里運動広場は6基60灯を備え、ナイター野球などにも利用

できます。

照明の使用は午後5時から同9時までで、使用料は1時間につき2,000円。グラウンドの使用は無料。

使用申し込みは印鑑を持って教育委員会社会体育課へ直接、お越しください。受け付けの時、使用料と引き換えに専用コインをお渡しします。コインを広場の照明利用盤にある投入口



ナイター野球もできる基里運動広場

## 地域のスポーツ振興のため 体育指導員新委員に7名

鳥栖市体育指導委員の任期が3月31日で終わり、定数36人のうち吉田正勝、阿世賀正人、井樋誠、福田光行、大塚一六、江崎千枝子、龍寛明の7氏が退任され、代わって谷口良太さんはじめ次のみなさんが新しく委員に就任、29氏が再任されました。また、市体育指導委員協議会会长には中村直人氏が選出されました。

体育指導委員は体育・スポーツの実技指導や助言、組織の育成、

スポーツ行事への参加・協力など地域住民のスポーツ振興のために活動されます。任期は2年。

【鳥栖北】谷口良太（34歳、布津原町）福山英子（42歳、本鳥栖町）【鳥栖】高尾貢（42歳、高田町）【基里】山口重明（48歳、松原町）松雪靖弘（36歳、曾根崎町）【旭】山田重利（54歳、西新町）江崎鈴子（44歳、村田町）〔敬称略〕

### スポーツの振興に貢献 磯野さんなど県表彰

平成3年度県体育指導委員協議会功労者の表彰式が2月29日、佐賀市で行われ、体育・スポーツの

健全な普及・発展に貢献した体育指導員を表彰、鳥栖市からも次の6人のみなさんが表彰されました。

県や市の協議会、地区体育協会、スポーツ協会などの役員を務め、住民の健康・体力づくりと地域スポーツ振興のため、各種大会や教室の指導・運営にあたり、スポーツ人口の拡大に貢献した功績が認められました。敬称略。

【特別功労者】磯野慎史（51歳、蔵上町）高田良美（54歳、平田町）

【10年勤続者】平川芳亨（59歳、宿町）中村直人（41歳、今泉町）陶山利徳（48歳、幸津町）横尾順二（43歳、本町）



谷口 良太



福山 英子



高尾 貢



山口 重明



松雪 靖弘



山田 重利



江崎 鈴子

## 5月の納税

5月納期の市税、国民健康保険税はありません。この時期に1年間の納税計画を立てましょう



## 人口

平成4年4月1日現在

総 教 56,040 (-3)

男 26,738 (+14)

女 29,302 (-17)

世 帯 16,899 (+41)

( )内は前月との比較

## 水道の修繕

水道の修繕については、すべて鳥栖市管工事協同組合（蔵上町☎842500）へお申し込みください